

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 1	事業名	(4)漁業集落再編コーディネート事業
事業概要	漁業集落防災機能強化事業における事業の適正な管理や調整、事業計画策定に関する業務を委託することにより、当該事業の促進を図るものである。		
【委託の内容】 1 事業計画書の作成 <ul style="list-style-type: none">・事業計画書（変更）の作成・事業計画変更添付図書の作成・関係機関協議資料の作成・住民説明会資料の作成・協議調整 2 復興整備計画書の作成 <ul style="list-style-type: none">・農地転用協議図書の作成・地域森林計画区域除外協議図書の作成・復興整備計画書の作成・協議調整			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 1 - 2	事業名	(20) 番屋群等再生事業
事業概要			
<p>小本地区は岩泉町の東部に位置し、主要産業である漁業と三陸海岸国立公園の雄大な景勝地を有し観光産業により発展してきたが、東日本大震災により壊滅的な被害を受け、地域住民による早期復興への努力が続けられているところである。</p> <p>このような中において、三陸鉄道小本駅前に計画している観光交流物産施設は、旅客に対する観光案内や物産品の販売を行うなど交流拠点施設としての役割を果たし、震災により衰退した小本地区の観光産業及び地場産業の振興を図ることが期待される。</p>			
<p>【事業の内容】</p> <p>1 整備の概要 三陸鉄道小本駅前に複合施設として整備する。複合施設には観光交流物産施設のほか駅舎、役場小本支所、診療所、防災拠点施設の機能を備える予定である。 所在地 岩泉町小本字南中野241番地 構造 RC造（一部S造）3階建ての1階に整備 延床面積 全体1,956.09㎡、内 観光交流物産施設79.88㎡</p> <p>2 概算事業費 複合施設であることから床面積（按分）により算定する。 施設整備にあたっては、既存の建物（駅舎機能含む）の解体が必要であることから解体撤去を行い、駅舎機能は継続的な運営が必要であることから仮設駅舎の建設を行うものである。</p> <p>【事業費（按分率5.52%）】 実施設計費 3,640千円（按分前70,000千円）…24年度着手 複合施設工事費 54,600千円（按分前1,050,000千円）…25年度着手 仮設駅舎建設工事・観光センター解体工事 3,110千円（按分前59,807千円）…25年度着手 計 61,350千円（按分前1,179,807千円）</p> <p>※観光交流物産施設機能に係る複合施設基本設計、仮設駅舎建設・観光センター解体工事基本設計については、町単独事業として実施</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。